

授業科目	北九州の過去・現在・未来				実務家教員担当科目	○					
単位	1.	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期				
担当教員	塚本 美紀										
授業概要	実務家教員として、ESD（持続発展教育）についての取り組みを北九州や国内外のさまざまな組織や団体と協力しながら実施している教員が担当する。1963年に発足した北九州市は工業都市として成長する一方、深刻な環境汚染にも悩まされたが、1960年代から1970年代にかけて実施された公害克服の取り組みを通して、北九州市はモノづくりの街としてだけでなく、「環境モデル都市」として認識されるようになった。その北九州の過去、現在、未来を、講義、ディスカッション、レポートの作成、プレゼンテーションなど様々な角度から学んでいく講座である。										
授業形態	講義	授業方法	この授業の成果を発表するポスターセッションをICTを活用して実施する。								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	1. 北九州の過去・現在・未来について、概要を理解できる。 2. 北九州の抱える課題について、自分が専攻する学問からとらえることができる。										
理想的レベル	1. 北九州の過去・現在・未来について、概要を説明できる。 2. 北九州の抱える課題について、自分が専攻する学問からとらえ、説明することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）			備考							
試験											
小テスト	40%										
レポート	30%										
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物	30%										
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NU10601J WE10601J NT10601J EN10601J TO10601J
学習課題（予習・復習）										1回の学習目安（時間）	
授業で学んだことについてのレポート等を作成する。										4	
授業計画											
第1回	北九州の現在（1） 北九州の現在の姿の概要について学ぶ。										
第2回	北九州の現在（2） それぞれの区の特徴について学ぶ。										
第3回	北九州の女性の歴史（1）（外部講師）										

	北九州の女性の歴史の概要について学ぶ。
第4回	北九州の女性の歴史（2） 過去100年の新聞記事から北九州の女性の歴史について学ぶ。
第5回	北九州とSDGs（1）（外部講師） 北九州とSDGs(Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) について学ぶ。
第6回	北九州とSDGs（2） 地域のさまざまなSDGsの活動について学び、自分たちでできることについて考える。
第7回	ポスター作成（オンデマンド） SDGsの17の目標の中から、自分の専攻分野に関するものを選び、その目標を達成するための方策についてのポスターを作成する。
第8回	発表（オンデマンド） 他の学生のポスターを見て、それについてのレポートを作成する。
テキスト	適宜資料を配布する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜授業中に紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	レポート等についてのフィードバックや質問への回答は次の授業で行う。
学生へのメッセージ・コメント	テレビのニュースや新聞記事に注意を払うと同時に、街の様子なども観察し、北九州の過去、現在、未来について考えましょう。